

当会会員の株昭和冷凍プラント(釧路市)が
平成29年3月9日付の日刊工業新聞に紹介されました。

発明功劳賞



■酸素を含まない窒素置換雪で包み込む生鮮品冷蔵システム＝昭和冷凍プラント
(代表取締役若山敏次氏)

水の内部にある酸素が窒素に置換された「窒素氷」の粒を、まんべんなく生鮮食品に付着させることにより、食品の劣化を防ぐことができる冷蔵庫。従来品に比べて食品の鮮度を長く保持できるため、食品の廃棄削減にもつなげられる。食品が冷蔵庫内の酸素に触れないよう、窒素氷で食品を包む設計にした。生産者や食品加工メーカーからの需要を見込む。

(昭和冷凍プラント)北海道釧路市、0154・225・1846)

第42回

発明大賞

受賞製品・技術のポイント

日本発明振興協会(東京都渋谷区、原昭邦会長、03・3464・6991)と日刊工業新聞社共催の「第42回(2016年度)発明大賞」に24件の発明が選ばれた。発明大賞は発明考案を通して産業の発展や国民生活の向上に寄与した資本金10億円以下の中堅・中小企業や個人、グループに送られる。表彰式は13日に東京都港区の明治記念館で行う。